

# 「様子がおかしい？」いじめの兆候、発見、情報

教師の目撃 本人の訴え アンケート 保護者からの訴え 児童からの情報 等

校長

教頭

いじめ対策監  
生徒指導主事  
学級担任・学年主任  
教務主任  
養護教諭

いじめ防止等  
対策推進委員会①  
(いじめ対応ケース会議)  
・情報を共有し、こ  
れからの指導の  
方向性を確認す  
る。

1. 聞き取り①  
情報の収集  
・本人への  
聞き取り  
・正確な記録化  
【いつ】【誰が】  
【どこで】  
【何をした】

いじめ防止等対策  
推進委員会②  
(いじめ対応ケース会議)  
・いじめの疑いがあるかどうか  
情報を共有する。  
・詳しい聞き取りのため、事実  
確認の仕方を共通理解する。

市教委へ  
1報目を  
入れる

2. 聞き取り② 訴えが事実か否かの確認と整合性  
・本人への聞き取り(複数で)、関係児童全員への聞き取り(複数で) ・さらに正確な記録化  
【いつ】【誰が】【どこで】【何をした】【どのように】【いつから】【どんな時に】

いじめ防止等対策推進委員会③ (いじめ対応ケース会議)  
・詳しい聞き取りをもとに、いじめか否かを確定し、方向性を確認する。  
・被害児童、加害児童への事実確認、すり合わせ、指導の確認と分担をする。

市教委へ  
2報目を  
入れる

## いじめ確定

【外部機関へつなぐ行為】  
命の危険をともしもの  
金品に関わること  
人権的に許されない行為  
↓  
警察 子どもサポート総合センター  
子ども相談センター エールぎふ

3. 聞き取り③事実の再確認(別室にて個々で)  
・被害児童への聞き取りと事実確認(複数で)  
・加害児童への聞き取りと事実確認(複数で)  
【いつ】【誰が】【どこで】【どのように】【何をした】  
【いつから】  
【どんな時に】【どのような思いがあったのか】  
※聞き取りには周囲への配慮を!  
※当事者同士の納得感を得るまで行う

すり合わせを  
しながら  
何度でも確認

いじめ防止等対策推進委員会④ (いじめ対応ケース会議)  
・被害児童への支援、加害児童への指導と支援の仕方、謝罪の会の進め方、保護者に連絡する  
内容の確認を共通理解する。校長、教頭の指導を受ける。

保護者へ連絡(事実の報告をする。指導と謝罪の会の同意を得る。)

市教委へ  
3報目を  
入れる

4. 謝罪の会の設定(被害児童、加害児童、関係職員で)

いじめ防止等対策推進委員会⑤ (いじめ対応ケース会議) 今後の指導支援、見守りを確認

いじめ対策監・生徒指導主事・学級担任  
学年主任・学年職員・教務主任・養護教諭

校長・教頭

学年主任・学級担任・生徒指導主事

5. 指導  
・本人へ→気持ちに寄り添うことを第一に。  
・関係者へ→「許されないこと」、気持ちに寄り添いながら。  
・集団へ→互いを尊重する気風づくりを確める(必要に応じて)

フォロー

指導

フォロー

被害児童

加害児童

6. 保護者への連絡・説明  
★保護者には来校してもらう  
・事実 ・経緯  
・本人たちの思い  
・指導内容 ・今後の見届け

継続的な見届け、声掛け、観察、聞き取り・保護者への連絡、記録の保管

組織的な情報共有・事実確認

組織的な事実確認・支援・指導

見届け

報告・連絡・相談

合い言葉

さしすせそ  
最悪を想定して  
慎重に  
素早く  
誠意をもって  
組織的に対応する